

# 日本結核病学会北陸支部学会

## —— 第76回総会演説抄録 ——

平成22年5月29・30日 於 金沢医科大学病院4階講義室（石川県内灘町）

（第65回日本呼吸器学会  
第50回日本呼吸器内視鏡学会 と合同開催  
第35回日本サルコイドーシス学会）

集会長 佐久間 勉（金沢医科大学呼吸器外科）

### —— 一般演題 ——

#### 1. 拡大する巨大空洞影を呈した *M. kansasii* 症の1例

高戸葉月・早稲田優子・犬塚賀奈子・酒井珠美・渡辺知志・池田英子・酒井麻夫・徳田 麗・大倉徳幸・曾根 崇・上田暁子・阿保未来・片山伸幸・笠原寿郎・藤村政樹（金沢大医附属病呼吸器内）

26歳男性。2009年4月肺炎にて近医より紹介。胸部CT上左下葉に広範なスリガラス斑状影，空洞影を認め，KL-6とSP-Dが高値であった。NQにて炎症反応と症状は改善したが，陰影は悪化しBFを施行，TBLBでは類上皮肉芽腫が検出された。空洞影は融合し拡大，診断のためVATSを施行，組織培養から *M. kansasii* が検出された。進行する空洞影ではNTM，特に *M. kansasii* を考える必要がある。

#### 2. 大腸癌化学療法中に発症した肺 *M. kansasii* 症の1

例 °神原健太・三輪敏郎・正木康晶・岡澤成祐・猪俣峰彦・今西信悟・市川智巳・鈴木健介・山田 徹・林 龍二・戸邊一之（富山大付属病第一内）梶浦新也・細川 歩（同第三内）清水重喜・福岡順也（同病理，外科病理学）菓子井達彦（同がん治療部）松井祥子（富山大保健管理センター）

55歳男性。S状結腸癌肝肺転移にて，S状結腸切除術後，2008年12月よりmFOLFOX6/BVを計23コース施行，骨髓抑制は認めず，治療効果はPRであった。2009年8月頃より，右上葉の結節を生じ，徐々に増大，内部に空洞を伴うようになった。採血では炎症所見なく，喀痰抗酸菌塗抹陰性であった。PETにてSUV10と異常集積あり，気管支鏡にて抗酸菌塗抹陽性，DDH法にて *M. kansasii* と診断された。